



(第17図)

(11) 飛騨国絵図 (第17図)

年代 江戸時代後半
 寸法 99×72(北を上にして)
 所蔵 高山市教育委員会

第17図は飛騨国全図で、北の高原川、宮川、庄川、南の飛騨川が太く描かれ、街道は赤色で線引きされる。各在所は小判型の丸で囲われ、その小判型の線の色で郡ごとに分けられる。

周辺の隣国が色分けされ、信濃は茶色(現状図面は灰色)、越中は黄色、美濃は暗灰色(現状図面は暗茶色)、加賀は橙色、越前は灰色の凡例がある。凡例と図面上の塗色が相違し、写しを取るときのみちがいか退色かと思われる。

美濃国武儀郡金山の在所は□で囲われている。

※掲載されている情報(文章、写真など)は、著作権法上認められた例外を除き、高山市教育委員会に無断で複製・引用・転用・転載などの利用をすることはできません。